

No 112

2025.11  
＜令和7年＞

富良野市議会だより

# フラノギカイ

ふらのチーズ祭り

## 主な内容

- ・ 9月定例会で行われた主な質疑 . . . . . P2～P3
- ・ 議決結果 . . . . . P4
- ・ 一般質問 . . . . . P5～P8
- ・ 委員会報告・可決された意見書等 . . . . . P9～P11
- ・ 特集 . . . . . P12
- ・ インフォメーション・編集後記 . . . . . P13
- ・ 議会の中からこんにちは . . . . . P14

提出された主な議案と質疑

**令和7年度一般会計補正予算  
5億883万6千円を増額**

**東山支所運営管理費  
(施設修繕料) 28万4千円**

事業内容

経年劣化により不具合が生じている自動ドアセンサーを交換する。  
**問** 2ヶ月以上前から故障しており、専決予算にできなかった理由と、どのくらいの時間を要するか問う。

**答** 設置業者と相談し、取替えも含め調査等を行っており、積算金額が算定できずに補正予算対応となった。年内の完成を目指す。

**こども計画策定事業費  
395万2千円**

事業内容

富良野市こども計画策定に要する事業費。

**問** 講演会の受講対象者と開催時期、アンケートの実施方法を問う。

**答** 講演会の対象者は、子ども子育て会議・庁内検討委員会の委員、市職員、子どもに関係する事業所、市議会議員を想定しており、時期は、令和8年1月下旬から2月末の間で調整する。アンケートの対象は、小学4年生から高校生

まで全員、39歳までの若者のうち1300件の抽出者と、18歳までの子どもと保護者の全世帯とし、若者と保護者は郵送にて行う。

**問** 通信運搬費のアンケート発送経費が3100件、こども計画策定支援業務委託料のこども・若者アンケート調査及び分析が約4500件との違いと、計画の策定期間を問う。

**答** 郵送の必要がある方は、若者と保護者世帯であるため、総件数と違う。計画策定は、2ヶ年の作業とし、令和8年度内の策定としている。

**年末年始救急医療事業費  
122万5千円**

事業内容

人件費及び物価高騰に対応するため業務委託料を見直すもの。

**問** 予算計上の背景と何日分の委託料になるかを問う。

**答** 平成18年以降の改定がなく、現状に合わせた医師、看護師、事務員等人件費を主とした算定見直しを行うものであり、12月30日から1月3日までの5日間の委託料となる。

**富良野市農村環境改善センター  
設置条例の一部改正について**

改正内容

富良野市農村環境改善センター付属宿泊施設の利用料金のうち、宿泊料の規定を改める。

**問** 改正により市民が使いにくくなる状況にならないかを問う。

**答** 年間延泊数に占める市民利用の割合は4%程度の状況である。市民は親類や友人等と利用することが多いため、一室複数名利用の場合、市民にも利用しやすい価格設定を意識していく。

**【追加議案】  
令和7年度一般会計補正予算  
1958万2千円を増額**

**道路維持補修事業費  
1940万円**

改正内容

9月2日及び9月13日から14日にかけての大雨被害による市道の補修及び復旧費。

**問** 道路維持補修委託料と工事用材料費の積算根拠と内訳を問う。

**答** 被害を受けた延長等を確認し、単価契約となっている委託料を積算、大枠で今回での復旧と今後の見込みで計上、工事用材料費についても、砂利等の必要量を検討し、計上、当初予算分と合わせて対策していく。

令和6年度決算審査  
特別委員会を設置しました

令和6年度一般会計外各会計決算が、監査委員の審査を受け、認定を受けるため第3回定例会に提案されました。

決算審査のため、議長と議会選出監査委員を除く議員14名による特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

なお、9月9日の本会議終了後に委員会を開き、委員長に家入茂委員、副委員長に佐藤秀靖委員を選出しました。

また、9月24日の定例会閉会後に審査日程及び審査資料検討を行い、総括説明を受けました。

審査日程は、次のとおりです。

| 【各所管審査日程】 |                           |
|-----------|---------------------------|
| 10月31日(金) | 保健福祉部、看護専門学校、経済部、ぶどう果樹研究所 |
| 11月4日(火)  | 建設水道部、教育委員会               |
| 11月5日(水)  | 市民生活部、総務部、歳入総括            |

事務調査申出及び都市事例調査の申出について

【事務調査申出】

●次の委員会は議長の許可を受け、閉会中、次のとおり事務調査を行います。

| 委員会名    | 調査番号  | 調査件名           |
|---------|-------|----------------|
| 市民福祉委員会 | 調査第4号 | 多文化共生社会の推進について |

【事務調査申出】

●各委員会では、議長の許可を受け、閉会中、次のとおり事務調査を行います。

| 委員会名    | 調査件名                       | 調査地      | 調査日   |
|---------|----------------------------|----------|-------|
| 総務文教委員会 | D Xの推進について                 | 釧路市・上士幌町 | 10月下旬 |
| 経済建設委員会 | 道路の維持管理計画と道路交通における安全対策について | 北見市      | 10月下旬 |

**死亡獣畜取扱場運営管理費  
94万8千円**

事業内容

南麓郷の市有林地内に、死亡獣畜取扱場を拡大設置するもの

**問** 当初予算に加え追加補正する理由を問う。

**答** 設計内容を再精査し、当初見込より掘削面積を広げる必要性があると判断、また、設計積算単価の改訂により工事費用が上昇したため。

**母子保健事業費  
40万6千円**

事業内容

新たに5歳児健診に取り組み。新たに5歳児健診に開始とする経緯と健診の内容を問う。

**問** 令和5年から委託先と協議を進め、本年6月頃に整備が整い、少しでも早く進めるため年度途中となった。内容は、問診と身体計測、屈折検査、集団遊びの中の観察、診察、個々の専門相談。

**問** 4月から9月生まれのお子さんをフォローする予定を問う。

**答** 御希望の月に検診を実施する予定。



令和7年 第3回 富良野市議会定例会議決結果表

令和7年9月9日～9月24日（16日間）

| 議案番号            | 事 件 名                                          | 議決月日  | 議決結果                               |
|-----------------|------------------------------------------------|-------|------------------------------------|
| 議案第 1 号         | 令和7年度富良野市一般会計補正予算（第8号）                         | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 2 号         | 令和7年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）                   | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 3 号         | 令和7年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第1号）                     | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 4 号         | 令和7年度富良野市水道事業会計補正予算（第1号）                       | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 5 号         | 令和7年度富良野市下水道事業会計補正予算（第1号）                      | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 6 号         | 令和7年度富良野市ワイン事業会計補正予算（第1号）                      | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 7 号         | 富良野市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について                    | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 8 号         | 富良野市子ども・子育て会議設置条例の一部改正について                     | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第 9 号         | 富良野市相談支援センター設置条例の一部改正について                      | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第10号          | 富良野市農村環境改善センター設置条例の一部改正について                    | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第11号          | 富良野市水道事業給水条例等の一部改正について                         | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第12号          | 富良野市表彰条例に基づく表彰について                             | 9月 9日 | 原 案 同 意                            |
| 議案第13号          | 富良野市公平委員会委員の選任について                             | 9月 9日 | 選 任 同 意                            |
| 議案第14号          | 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について                        | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第15号          | 令和7年度富良野市一般会計補正予算（第9号）                         | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 議案第16号          | 議員の派遣について                                      | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 認定第 1 号         | 令和6年度富良野市一般会計歳入歳出決算の認定について                     | 9月 9日 | 特別委員会<br>設 置 付 託<br>継 続 審 査<br>7 件 |
| 認定第 2 号         | 令和6年度富良野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について               | 9月 9日 |                                    |
| 認定第 3 号         | 令和6年度富良野市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について                 | 9月 9日 |                                    |
| 認定第 4 号         | 令和6年度富良野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について              | 9月 9日 |                                    |
| 認定第 5 号         | 令和6年度富良野市水道事業会計決算の認定について                       | 9月 9日 |                                    |
| 認定第 6 号         | 令和6年度富良野市下水道事業会計決算の認定について                      | 9月 9日 |                                    |
| 認定第 7 号         | 令和6年度富良野市ワイン事業会計決算の認定について                      | 9月 9日 |                                    |
| 報告第 1 号         | 令和6年度健全化判断比率について                               | 9月 9日 | 報 告 済                              |
| 報告第 2 号         | 令和6年度資金不足比率について                                | 9月 9日 | 報 告 済                              |
| 報告第 3 号         | 株式会社富良野振興公社の経営状況について                           | 9月17日 | 報 告 済                              |
| 報告第 4 号         | 株式会社ふらの農産公社の経営状況について                           | 9月17日 | 報 告 済                              |
| 報告第 5 号         | 一般財団法人富良野市農業担い手育成機構の経営状況について                   | 9月17日 | 報 告 済                              |
| 報告第 6 号         | 株式会社空知川ゴルフ公社の経営状況について                          | 9月17日 | 報 告 済                              |
| 報告第 7 号         | 専決処分報告について（令和7年度富良野市一般会計補正予算（第5号））             | 9月 9日 | 原 案 承 認                            |
| 報告第 8 号         | 専決処分報告について（令和7年度富良野市一般会計補正予算（第6号））             | 9月 9日 | 原 案 承 認                            |
| 報告第 9 号         | 専決処分報告について（令和7年度富良野市一般会計補正予算（第7号））             | 9月 9日 | 原 案 承 認                            |
| 意見案第1号          | 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書                        | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| 意見案第2号          | 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書 | 9月24日 | 原 案 可 決                            |
| その他会議に<br>付した事件 | 発議 議員の派遣について                                   | 9月24日 | 決 定                                |
|                 | 所管事項に関する委員会報告                                  |       |                                    |
|                 | ・事務調査報告（総務文教）                                  | 9月 9日 | 継 続 調 査                            |
|                 | ・事務調査報告（市民福祉）                                  | 9月 9日 | 報 告 済                              |
|                 | ・事務調査報告（経済建設）                                  | 9月 9日 | 継 続 調 査                            |
|                 | 監査委員報告                                         |       |                                    |
|                 | ・例月出納検査結果報告（令和6年度5月分、令和7年度5月分～7月分）             | 9月 9日 | 報告済4件                              |
|                 | 令和6年度富良野市教育行政評価報告                              | 9月 9日 | 報 告 済                              |
|                 | 閉会中の所管事務調査について（市民福祉）                           | 9月24日 | 許 可                                |
|                 | 閉会中の都市事例調査について（総務文教、経済建設）                      | 9月24日 | 許 可 2 件                            |

議決結果

ここが聞きたい！  
一般質問

令和7年第3回定例会において7人の議員が一般質問を行いました。  
文責は、質問者にあるものとして、質問・答弁の要旨を掲載しております。

質問者が収録されている動画のタイトル、動画上で質問が開始される時間は下記のとおりです。

・富良野市議会 議会中継 1（令和7年9月17日）  
佐藤 秀靖 議員 05分 20秒 ごろ  
松下 寿美枝 議員 1時間 04分 30秒 ごろ

・富良野市議会 議会中継 2（令和7年9月17日）  
橋詰 亜咲美 議員 00分 20秒 ごろ  
坂口 邦夫 議員 32分 00秒 ごろ  
宮田 均 議員 1時間 19分 10秒 ごろ

・富良野市議会 議会中継（令和7年9月18日）  
大栗 民江 議員 00分 40秒 ごろ  
大西 三奈子 議員 35分 10秒 ごろ



富良野市議会の YouTube チャンネルでは、議案質疑や  
一般質問など、本会議のすべてを視聴できます。  
左のQRコードを読み込むとサイトに接続できます。

一般質問

小中学校への次世代エネ  
ルギー設備導入の検証は

佐藤 秀靖  
〔ふらの未来の会〕



当初提案された技術の破綻についての  
庁内での検証について

【問】事業検討初期段階から公募型  
プロポーザルで提案された内容を  
採用するまでの過程が適切であつ  
たのか公平性・妥当性・信頼性に  
照らしての検証は行ったか伺う。

【答】公募型プロポーザルにより事  
業者選定を行ってきており、その  
プロセスや審査内容については適  
切だったと認識している。

【問】公募型プロポーザルは地方自  
治法では随意契約としている。  
選考課程について疑義を持たれ  
ないよう手順の検証を公開すべき  
と考えるが見解について伺う。

【答】事業検討段階では水素発電の  
実装事例の視察や様々な情報収集  
の他、民間企業から広く企画提案  
をいただくため水素発電に限らず  
多様な技術を用いた次世代エネ  
ルギー施設導入のための公募型プロ  
ポーザルとした。

手順等については、議会などで  
答弁していることで公になってい  
ると考えている。

【問】当初提案技術の破綻で審査の  
信頼性が損なわれていると考える  
が見解について伺う。

【答】8月の議員協議会で企業側か  
らの説明では原因を調査中という  
ことであつたが、その後も新たな  
報告はない。  
企業側からの報告などを得て情  
報を整理して公表する必要がある  
と考えている。

【答】プロポーザルにおいて提案内  
容を審査会で説明を受けて判断し  
ている。

【問】当初提案技術は「企業秘密で  
公表できない」としているが、市  
は「なぜ技術破綻したのか」を確  
認し公開する責任があるのではな  
いかと考えるが見解を伺う。

富良野市小中学校  
空調設備及び次世代エネルギー設備導入（リース方式）事業  
公募型プロポーザル 実施要領

1 概要、目的等

（1）事業名  
富良野市小中学校空調設備及び次世代エネルギー設備導入（リース方式）事業  
（以下、「本事業」とする。）

（2）目的

富良野市（以下、「市」とする。）では、児童生徒の安全安心な教育環境整備のため、市内の小中学校について計画的に空調設備を導入する予定である。また、令和6年4月に策定した「富良野市脱炭素ロードマップ」において、2050年ゼロカーボンシティ実現に向け、市施設への化石燃料によらないエネルギーへの転換を率先して行うこととしている。

「公募型プロポーザル」募集要領抜粋

次世代エネルギー設備導入  
について丁寧な市民説明を

松下 寿美枝  
〔市民連合議員会〕



市民説明や情報提供、情報公開について

**問** 本市には、情報共有と市民参加のルール条例がある。事業の進捗について、市民への説明や情報提供、情報公開をどのように行っていく予定か伺う。

**答** 今後、ふらの環境展において、空調設備の設置や次世代エネルギー設備の仕組み等に関するパネル展示等の実施を予定している。

また、次世代エネルギー設備の設置場所の候補地選定の考え方について説明会を開催すると共に、市ホームページ、広報紙等を通じて広く情報提供していく。市民説明会の開催時期については、10月下旬から11月下旬頃に、全ての市民を対象に行うことを考えている。

新技術による代替案に関する事業の見通しについて

**問** 具体的な契約変更の時期と、安全基準の判断についての考えは。

**答** 現在、覚書により次世代エネルギー設備の導入時期を令和8年12月まで延長し、事業を進めているところであり、次世代エネルギー設備の設置、電力供給の確定をもって、「減額後の金額」「次



ふらの環境展で展示された紹介パネル

いつでもだれでも使える  
AEDの整備を

橋詰 亜咲美  
〔市民連合議員会〕



地域で安心して使えるAEDの整備について

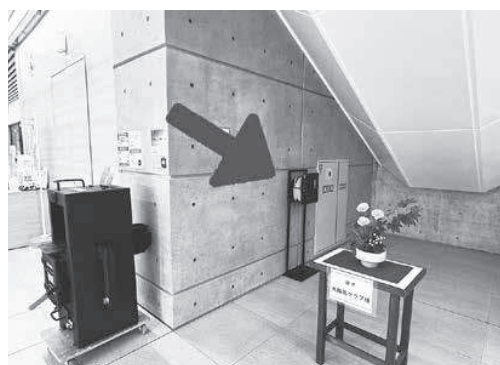
**問** 公共施設のAEDの設置状況及び管理の体制と市職員のAED講習の受講状況について伺う。

**答** 富良野市複合庁舎、富良野市保健センター、市内小中学校などの教育施設を含め25施設にリース契約で整備しており、各施設の管理者などが機器の状態を定期的に確認し、異常がある場合は、リース会社にメンテナンスを要請することとなっている。

市職員のAED講習の受講状況は、AED設置当時は各施設で講習会を実施したが、受講から一定の期間が経過していることから、改めて複合庁舎の避難訓練などの際に職員向けの講習会を行う。

**問** 地域会館などでAEDを設置している会館の数と管理方法及び費用負担の状況について伺う。

**答** 指定管理施設である地域会館などにAEDが設置されている数は3カ所あり、その設置や維持管理は施設の指定管理者が実施している。費用負担は、購入されているものが1件、リース契約が2件となっており、消耗品費やリース



複合庁舎のAEDは1階ロビーにあります

料は維持管理経費に計上され、指定管理料の算定に反映されている。  
**問** スポーツなどで学校開放を利用する団体などに対してはどのような対応をしているのか伺う。  
**答** 学校開放事業は窓口業務を非営利活動法人ふらのスポーツ協会に委託しており、利用者等からの希望に応じ、随時AEDを2、3台貸し出し用に確保している。

△その他の質問▽

・富良野市教育環境における子どもたちの負担軽減について

ふるさと納税制度について

坂口 邦夫  
〔富良野クラブ〕



ふるさと納税制度について

**問** ふるさと納税制度におけるこれまでの対応について伺う。

**答** 寄附者との関係性構築は、Eメール広告で特産品をPR、首都圏などで開催されるイベントに参加し、来場された寄附者に直接感謝の意を伝えるとともに、寄附をリピート頂けるよう、本市の特産品や観光、まちづくりなどのPRに努めている。

**問** ふるさと納税制度における目的基金の新設の考えでは、使途の明確化による自治体への信頼向上と間接的な地域課題解決に向けた寄附者の参加意識とその効果についての見解を伺う。

**答** 現在富良野市では、5項目の設定となっているが富良野市第6次総合計画のコンセプトに合わせて再設定したもので、見直し後、時間経過が間もないことから状況を見ながら今後考えていきたい。

**問** 今後、増加が見込まれる体験型ふるさと納税制度のチャンネル増加について見解を伺う。

**答** 富良野に来て頂いて体験型ふるさと納税をされることは宿泊や飲食をして頂くことで二次的な効果に繋がるため、一層新たなメ



富良野市ふるさと納税 広告

ニューとして強化し更なるアピールに努めていく。  
**問** 寄附額増加に向けた今後の取組では、返礼品1位が農産品であることから、持続的な魅力ある基幹産業を維持する事が協力事業者であるふるさと納税制度において、大変重要であると考えますが、見解について伺う。  
**答** 基幹産業を支えることは、富良野市全般のことであると考えるので、ふるさと納税制度の有無と考えるのではなく、必要な事業は富良野市全般の事業対策として行う考えである。

東5条3丁目地区市街地再開発事業の進捗状況は

宮田 均  
〔無党派〕



東5条3丁目地区市街地再開発事業について

**問** 東5条3丁目地区の市街地再開発事業のスケジュール、進捗状況について伺う。

**答** 本年、5月21日に「富良野都市計画東5条3丁目街区地区第一種市街地再開発事業」として都市計画決定し、都市再開発法の規定に基づく申請により、北海道知事の認可を9月10日に受けた。施行認可により、事業主体・施行者を「ふらのまちづくり株式会社」による再開発事業として推進するが、公共性の高い都市計画として、公民連携で事業推進する。本年12月に権利変換計画の申請を行い、年度内に許可を得て令和8年度、既存建物を除却解体し、新たに建築工事工程に入る。事業期間は、令和11年3月までとしている。

**問** この地区の緑化保全の考え方について伺う。

**答** 事業地区内における植栽は、施行者により勘案される。  
**問** 国土交通省のウォークアブルなまちづくり推進に「居心地が良く歩きたくなるまちなか」とある。緑化は市と事業者が連携して行うべきであるが考えを伺う。



来年度からの工事が予定される東5条3丁目

**答** 事業者と密に連携して行う。共有スペースの広場は目的を優先しながら緑化を考える。  
**問** 東5条通での今後の市街地整備の展開について伺う。  
**答** JR富良野駅方面の区域は、市街地の更新が必要と位置付けているが、具体化に至っていない。  
△その他の質問△  
・旧北海道富良野高等学校跡地について  
・市職員の兼業について  
・看護専門学校入学生数の確保について

## フェーズフリー防災の推進などについて

大栗 民江  
〔無党派〕



**防災・減災対策の取組について**

**問** 日常時と非常時、どちらでも安心して暮らせる社会を作っていくという概念がフェーズフリーとされている。従来の防災の枠を超えたアプローチとして自治体でも注目されている取組を防災対策に取り入れる考えについて伺う。

**答** フェーズフリーの視点を取り入れた防災対策については、広域避難場所となっている公園等の改修時に整備を検討していく。

**問** フェーズフリーの考え方の周知や商品を見て手に取ってもらう機会を創出する考えについて伺う。

**答** 出前講座や防災訓練などを通じて防災備蓄品やフェーズフリー商品を展示し啓発に努めていく。

**問** 健康的にウォーキングしながら防災力をアップする防災さんぽについて考えを伺う。

**答** 災害発生時に備えたハザードマップ点検、避難場所や防災設備、危険箇所を散歩しながら事前に確認することで個人の防災力を高めると共に、災害時に慌てず安全に避難することにも繋がる取組であることから出前講座や防災訓練に取り入れることを検討していく。



令和7年度防災訓練の避難所運営

が多い富良野文化会館サンエーホールのイベント開催時に、もしもの時、落ち着いて行動できるように避難訓練コンサートを実施してはどうかと思うが考えを伺う。

**答** サンエーホールや文化会館会議室の利用者の避難訓練については、利用者や関係団体と調整がついた際、複合庁舎の消防訓練として、連携・協力しての実施を検討していく。

△その他の質問▽  
・RSウイルスワクチン接種の一部助成について

## 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりについて

大西 三奈子  
〔ふらの未来の会〕



**身寄りがなくても安心して暮らせる共生まちづくりについて**

**問** 本市における成年後見制度の課題認識と対応方針について伺う。

**答** 成年後見制度の利用件数が昨年9月で63件あり、今後、高齢化が進む中、増加傾向にある单身世帯や身寄りのない高齢者等に対する後見人等として、親族以外の受け皿となる後見人の確保が課題と捉えている。また社会福祉協議会が担っている「法人後見」の受任件数も令和2年度13件に対し、令和6年度は20件と増加傾向である。

今後、国が検討している成年後見制度見直しへの対応含め、受け皿となる専門職後見人等と連携し、必要な後見人の体制確保に努める。

**問** ガイドラインの策定は、各関係機関の支援の指針となり、権利擁護の「見える化」と「標準化」が進むと考えるが見解を伺う。

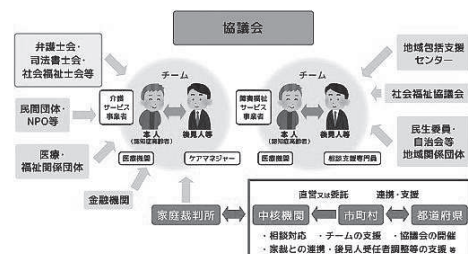
**答** 権利擁護支援に係るガイドラインの策定については、身寄りのない人自身の「つながり作り」や「備え」を支援するために必要な情報を整理することで、本人、地域住民、支援者、事業者、行政等がチームとなり、対応するために有効なものであることから、先行

事例等を参考に調査研究していく。

**民生委員児童委員の担い手確保について**

**問** 民生委員児童委員のなり手不足の要因のひとつに活動費用が挙げられると考える。近年の物価高騰の影響も鑑みて、見直しを検討すべきと考えるが見解を伺う。

**答** 民生委員児童委員は無報酬とされているため、社会事務嘱託員を委嘱し、月額6千5百円の報酬を支払っているが、昨今の物価高騰に伴う活動諸費用の増加を鑑み、見直しに向け検討していく。



地域連携ネットワークのイメージ図  
(厚生労働省参考資料)

## 常任委員会報告

常任委員会は、基本的には市役所組織の部署別または事項別に所管を持ち、その所管に関する事務について、本会議から付託された議案等を審査し、自主的に調査する権限があります。(地方自治法第109条第2項)

富良野市議会は、委員会条例により、次の3つの常任委員会があります。

- ・総務文教委員会（総務部、会計室、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項）
- ・市民福祉委員会（市民生活部、保健福祉部、看護専門学校の所管に関する事項）
- ・経済建設委員会（経済部、ぶどう果樹研究所、建設水道部、農業委員会の所管に関する事項）

第3回定例会では、各委員会で許可を得ている事務調査の報告を行いましたので、お知らせいたします。

### 市民福祉委員会【最終報告】

#### <調査テーマ>

「ふれあいセンターの利用の検証と今後の在り方について」

#### <調査期間>

令和7年6月から令和7年9月まで

#### <この調査を選んだ理由>

建設から40年以上経過し建物の老朽化が進んでいますが、運転免許証の更新時講習会場となったこともあり利用者が増えていることから、利用の検証と今後の在り方を調査することとしました。

#### <調査内容や確認できたこと>

建物の現状や利用状況を現地調査しましたが、利用増に伴い、駐車スペースの不足が顕在化していることや、空調設備（エアコン）の整備も喫緊の課題であることなどが確認できました。



#### <提言した内容>

1. ふれあいセンターは老人福祉施設・勤労者施設共に建設から40年以上経過し大規模改修が必要となる時期となっていることから、長期的な視点にたった修繕計画等を策定する必要がある。

また、利用者の利便性を考慮した駐車場及び空調設備の整備が必要である。

2. 富良野市内に居住又は働く勤労者と高齢者の福祉の増進を図ることを目的に、外国人材をはじめとした多文化共生のための講座の開催や、外国人や子ども達と高齢者との交流により、遊びや文化、習慣を教える仕組みづくりなど、新たな取組に挑戦して利用促進に繋げるべきである。

3. 本施設は高齢者が多く利用する施設であることから、栄養指導室を活用した高齢者向けの栄養料理教室や栄養教養講座の開催等を通じて、高齢者の福祉増進及び介護予防に資する取組を強化するなど、健康増進の一端を担う施設として積極的な利活用に取り組むべきである。



市民の利便性向上に向けたスマートシティを目指すため、暮らしのデジタル化とデバйд対策（情報通信技術の格差）、行政事務の効率化などについて調査を深めます。

～ひとに優しいデジタル都市をめざして～



この画像は、「農とスノーをシティプロモーションとしている北海道富良野市の画像に、デジタルを活用して健康で幸せを実感している市民の方々の笑顔とスマートシティのイラストを作成して!」と入力し、生成AIが作成したものです。

本市の市道における整備状況、安全対策、防災対策を踏まえた維持管理状況を確認しておく必要性を鑑み調査を行うこととしました。

市道の改良や舗装の整備率、橋梁長寿命化修繕計画や交通バリアフリー基本構想、交通バリアフリー特定事業計画の確認を行い、また、市内学校の通学路をはじめ、バリアフリー路線など、市内全9箇所を視察し、取組状況を確認しました。学校通学路における大型車両の通行増加により、看板設置や歩車分離など対応の必要性を感じているところです。

通学路などの危険箇所の安全確保、防災対応を見据えた道路整備や地域要望、地域ニーズを重視した維持管理を行う必要性について調査を進めます。

## 可動型ハンブ設置箇所市内視察

今後は、北海道の強みである

義務教育費国庫負担制度は、教職員の給与の一部を国が負担する制度である。教育の機会均等を確保するためにも、国の責任において本制度を堅持し、国の負担率を1/2へと復元することが重要である。また、教職員定数を抜本的に改善することによる少人数学級の実現と教職員の超勤・多忙化解消は不可欠であり、早急に「30人以下学級」を実現し、実質的な教職員増としていく必要がある。

義務教育費国庫負担制度は、教職員の給与の一部を国が負担する制度である。教育の機会均等を確保するためにも、国の責任において本制度を堅持し、国の負担率を1/2へと復元することが重要である。また、教職員定数を抜本的に改善することによる少人数学級の実現と教職員の超勤・多忙化解消は不可欠であり、早急に「30人以下学級」を実現し、実質的な教職員増としていく必要がある。

地4小中学校の空調設備に使用することとし、次世代エネルギー（発電）設備に関する説明会5日の議員協議会で教育委員会と事業を担うウ・エナジー社の角尚宣社長より概要などの受けました。

教育委員会より、学校の空調設備・学習環境整備と同時に、脱炭素化に資する事業目的を持って実現に向けた対応策が必要である旨、話しがあり、当初から変更となっている発電設備について、技術的なことを含めた今後の概要について角社長から説明を受けました。

議員より発電に必要な原料、技術の検証、設備を設置する場所や規模、市民説明の時期の確認があり、実証実験の結果や設置場所の動向が明らかになり次第、適時説明を行うとされました。

第3回定例会において議員提案された意見書は2件です。意見書は可決後、直ちに関係機関へ送付しました。

## 意見書等

## 議会日誌 ～8月から10月までの議会関係の開催状況をお知らせします～

### 8月

- 1日・市民福祉委員会
- 5日・議会運営委員会
  - ・議員協議会
  - ・経済建設委員会
- 6日・総務文教委員会
- 7日・市民福祉委員会
- 20日・総務文教委員会
- 21日・経済建設委員会
- 26日・市民福祉委員会
- 27日～28日
  - ・全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

### 9月

- 2日・第3回定例会告示
- 4日・議会運営委員会
- 9日・第3回定例会（第1日）
  - ・令和6年度決算審査特別委員会
  - ・議員協議会
  - ・代表者会議

- ・議会広報特別委員会
- ・経済建設委員会
- 17日・議会運営委員会
  - ・第3回定例会（第2日）
  - ・総務文教委員会
- 18日・第3回定例会（第3日）
  - ・議会運営委員会
- 24日・第3回定例会（第4日）
  - ・令和6年度決算審査特別委員会
  - ・議員協議会
  - ・代表者会議
  - ・総務文教委員会
  - ・経済建設委員会
- 30日・議会広報特別委員会

### 10月

- 2日・広域連合議会第2回定例会告示
- 6日・総務文教委員会
- 9日・広域連合議会第2回定例会

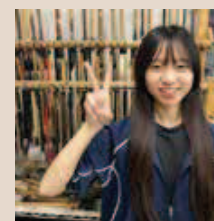
- 10日・市民福祉委員会
  - ・議会広報特別委員会
- 14日・北海道市議会議長会道北支部議長会
- 16日・議会運営委員会
- 17日・市民福祉委員会
- 20日～21日
  - ・総務文教委員会都市事例調査
- 22日・議会広報特別委員会
- 23日・全国市議会議長会基地協議会北海道部会定期総会
- 27日・富良野沿線市町村議会議長会
- 29日・総務文教委員会
- 29日～30日
  - ・経済建設委員会都市事例調査
  - ・全国市議会議長会基地協議会理事会
- 31日・令和6年度決算審査特別委員会（審査1日目）

## 令和7年度議会報告会開催のお知らせ

11月7日以降、市内全地域15会場で議会報告会を開催いたします。  
各地域での開催日程などは別途ご案内いたします。  
お近くの会場又はご都合の良い会場でご参加いただけます。

今年も富良野高等学校書道部の皆さまに題字を作成していただきました。

地域のご意見を伺います  
**議会報告会**



題字作成 書道部部長 田村こころさん（2年生）

～田村さんのコメント～  
議会報告会は今回初めて知りました。  
多くの方に題字を見て欲しいです。

## 皆さまのご意見をお聞かせください！

議会報告会では各会場で寄せられたご意見・ご提案は下記の通りの過程を経て総括報告書としてまとめ、議会HPで公開します。また、地域の連合町内会長にもお届けします。

### 各地域での報告会

報告会では議会側から30分程度で活動報告などを行い、その後は1時間程度の時間をご参加いただいた皆さんとの意見交換の時間とします。

### 担当班での精査・確認

各地域で出されたご意見・ご提案は担当班で内容を精査・確認して常任委員会別に振り分けれます。

### 常任委員会での精査・分析

常任委員会では振り分けられたご意見・ご提案を精査・分析して委員会としての「まとめ」を行い、総括報告書で報告します。

### 報告会役員会・全体会での確認

各班の正副班長からなる役員会で精査・確認したあとに、全議員参加の全体会で最終確認して議会内での情報の共有を図ります。

### 総括報告書を公開

総括報告書として議会HPなどで公表。



議会HPはこちらから

皆さまからお預かりしたご意見・ご提案は常任委員会での調査のほか、各議員の市政に関する一般質問などにより議会活動に反映されています。

## 次回定例会（令和7年12月）のご案内

次回定例会の開催予定です。開会は通常10時となっています。

| 日  | 月    | 火  | 水  | 木   | 金  | 土  |
|----|------|----|----|-----|----|----|
| 30 | 12/1 | 2  | 3  | 4   | 5  | 6  |
| 7  | 8    | 9  | 10 | 11  | 12 | 13 |
| 14 | 15   | 16 | 17 | 18  | 19 | 20 |
| 21 | 22   | 23 | 24 | 25  | 26 | 27 |
| 28 | 29   | 30 | 31 | 1/1 | 2  | 3  |

議会日程は変更になる場合があります。

## お聞かせください あなたの声



### 「フラノギカイ」に対する「ご意見」を伺います！

広報紙に対するご意見、ご感想をお寄せください。  
富良野市議会「議会広報特別委員会」では、より良い富良野市議会だより「フラノギカイ」にするため、広報紙に対するご意見、ご感想を御寄せいただけるよう、Googleフォームで読者のお声を伺います。  
記事の内容、文章や用語・用字、レイアウトなど、紙面に関するものであればどんなことでもよろしいので、ご意見をお待ちしています。

## 編集後記

富良野市と西脇市は、昭和53年に友好都市親善協定を提携、今年で半世紀余りが経過し、合併後の新「西脇市」が誕生してから20周年を迎える事となります。

これまで、ヘソの取り持つ縁で両市との間で、周年記念式典への参加、富良野オムカレー、ヘソ祭り、マラソン大会などを通して、市民同士の様々な親善交流を深めてきました。

10月に挙行された「西脇市」市制20周年記念式典には議員団が訪問しました。両市との相互交流の更なる発展を願ってやみません。

市議会だよりは、議会の様々な活動を知る媒体でもあります。情報を早くとる確に分かりやすくを念頭に、一層の視覚効果による市民の皆様の手にとって喜ばれる様な、そんな紙面作りを心がけていきたいと思っています。



（副委員長 家入茂）

## 第20回全国市議会議長会研究フォーラム

今年の全国市議会議長会研究フォーラムは 8 月 27 日・28 日に札幌文化芸術劇場 hitaru で開催となりました。

「地方議会議員のなり手不足」がテーマとなり、基調講演は、元衆議院議長の伊吹文明氏で「主権を預かる誇りと責任」でした。

「議員は主権を預かる誇りと責任を持ち、市民の意見を市長にぶつけ説得できる存在であるべき」と話されました。

パネルディスカッションは、地方議員のなり手不足の問題について。課題討議は、なり手不足問題の取組の報告でした。

待遇や生活不安だけでなく、議員自身の特権意識や情報発信不足が市民の無関心を招いている点が指摘され、情報共有が共感と共創に繋がり、若者や女性が参画しやすい環境整備、主権者教育の必要性も強調されました。議員自身の資質向上と、市民が議会を身近に感じられる改革の重要性を再認識しました。



## 兵庫県西脇市制 20 周年記念式典



富良野市と友好都市である兵庫県西脇市の市政 20 周年式典が行われ、10 月 3 日～5 日の日程で有志議員団として議長・副議長を含む 12 名が参加しました。西脇市への表敬訪問では片山市長、高瀬議長をはじめ、たくさんの市議や職員の方にお迎えをいただきました。

記念式典は、ピアノとヴァイオリンの素敵な生演奏のお出迎えがあり、開始前にはスクリーンに 20 年間の歩みがスライドショーで映され、その中には、富良野市の「へそ祭り」に西脇市の皆さんが参加されているシーンも。

式典のオープニングは西脇高校生による播州織のファッションショーで華やかにスタート。その後は市政功労賞、善行、まちづくり・地域活動などの表彰と、教育文化功労、民生功労、産業経済などに貢献された方々への感謝状の授与が行われました。



式典後は我々議員団も西脇市議会の皆さんと情報交換をする機会も設けていただき、議員同士の絆も深まりました。

**お忙しい中対応していただいた西脇市の皆様ありがとうございました。**

